

【姫路の道の駅】 どーなっとお？

みんなで
もりあげて
いこう！



(仮称)道の駅姫路の整備・運営を行う事業者の募集開始に先がけ、道の駅事業の「要求水準書(案)」等を令和7年2月に公表しました。

今回の「姫路の道の駅どーなっとお？」では、道の駅事業の今後のスケジュールや要求水準書の内容等についてお知らせします。



事業者の選定スケジュール

年度 (月)	令和7年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
内容				募集開始	事業者の募集及び選定						事業者決定	契約締結

事業者選定後のスケジュール

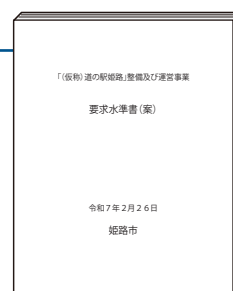
年度	令和8～10年度	令和11～25年度	
内容	設計、建設 (約3年間)	維持管理・運営 (約15年間)	事業者更新

ところで…
要求水準書って何??



主な施設の内容について
裏面で紹介します！

市が事業者を求める必要最小限度の業務の範囲や水準を示すものです。市の関与を少なくすることで、民間事業者の創意工夫を発揮する余地が増え、事業費の縮減や、事業サービスの質の向上を期待することができます。



要求水準書の内容

道の駅に必要な施設として要求水準書に記載した施設は以下のとおりです。これ以外に、民間ノウハウを活かした提案を事業者に求めています。



主な施設	要求内容
道路休憩施設	24時間利用可能なトイレ、休憩施設及び道路情報を提供する施設の整備
物販施設	「播磨の実力(みりよく)」を発信する農畜水産物や地場産品を販売する直売所の整備 利用者の購買意欲に繋がる本道の駅ならではの商品の開発
飲食施設	「播磨の実力(みりよく)」を発信する農畜水産物等の使用に努めた食事を提供する飲食施設の整備 利用者の食欲を刺激する本道の駅ならではのオリジナルメニューや商品の開発
多目的室	研修や会議、展示会等、様々な用途で利用可能な多目的室の設置
屋内こども遊び場	室内遊具で遊んだり、本を読んだりすることができるあそび場の設置
屋外こども遊び場	複合遊具及びパーゴラ、手足洗い場、ベンチ等の整備
フリースペース	イベントやフリーマーケット、朝市、休憩など多目的に利用可能なフリースペースの設置

事業者との直接対話による市場調査を実施しました！

民間事業者から幅広くアイデア・意見等を聞き、事業に反映させることで、より効果的に事業を実施するため、令和6年10月に事業者との直接対話による市場調査を行いました。

設計、建設、商業施設開発業など10事業者が参加され、事業の枠組みや内容について、意見や提案をいただきました。

市内産品の活用について

- ・ 取扱商品の原材料も市内産品を優先的に取り扱いたいと考えている。
- ・ 市内産品は優先的に扱うが、姫路市を中心に周辺地域の産品についても販売したい。

市内業者の参画について

- ・ 市内業者の協力は必要と考える。各業者の意向に応じて対応することになるため、意向がわかれば教えていただきたい。

